

「サポステ」は自分探しのスタートライン。はじめの一步はここから…

地域若者サポートステーション(愛称:サポステ)では、15歳~49歳までの働くことに悩みを抱えている方に対し、キャリアコンサルタントなどによる専門的な相談、コミュニケーション訓練等によるステップアップ、協力企業への就労体験などにより、就労に向けた支援を行っています。「働きたいけど、どうしたらよいかわからない」「自信が持てず一步を踏み出せない」「コミュニケーションが苦手」などのお悩みや不安を抱えている方、まずはお電話ください。

利用の流れ



総合相談

キャリアコンサルタント、公認心理師、臨床心理士、社会福祉士などの様々な資格を有した相談員が所属しています。専門スタッフが個別の支援メニューを作成し、一人ひとりの状態に合わせた伴走型の支援を行います。

キャリア相談

若者一人ひとりの状態に応じたキャリア相談を行います。履歴書の書き方、面接の受け方、キャリアアップなどもサポートします。

心理面接

公認心理師、臨床心理士などがカウンセリングを行います。

情報コーナー

就労や進学の情報はもちろん、相談支援機関の情報なども充実しています。

職場体験・就職支援

1週間~3ヶ月(週20時間程度)の連続型就労体験支援プログラムです。コーディネーターと共に、体験先となる協力事業主の下で、軽作業や事務作業等を行います。一人ひとりのペースに合わせて就労を目指します。

各種セミナー

パソコンセミナー、コミュニケーションセミナー、職業講話、面接対策セミナーなど、就労意欲を高めるものや、実際の現場で役立つものまで、様々なセミナーを開催しています。※S.S.F.の自主事業です。

ボランティア活動

若者一人ひとりの興味・関心、目的にあわせて参加できる社会貢献活動です。花づくりボランティア、車いす清掃ボランティア、巡回図書ボランティアなど、様々なボランティア活動を実施しています。※S.S.F.の自主事業です。

職場見学、ジョブトレーニング(ジョブトレ)

県内各地の協力事業主「職親」や様々な職業人のネットワーク「若者の味方隊」のご協力により、若者一人ひとりの希望や状況に合わせた見学・短期間の就労体験を行っています。支援コーディネーターが同行するため、安心して活動ができます。認知行動療法的な手法を活用した自立支援のノウハウを活かし、就労に対する苦手意識の軽減、働くことへの新しい価値観の構築等、心理面からもサポートします。※S.S.F.の自主事業です。

定着・ステップアップ支援

サポステの支援を受けて就職した方々に、働く上での悩み・課題の解決やキャリアアップに向けた個別の相談支援やセミナー等を実施しています。

サポステ・プラス

県内に設置されている生活自立支援センターと連携し、生活の悩みや経済的な困りごとなども含めてワンストップでサポートします。※生活自立支援センターは様々な理由で生活に困っている方を支援することを目的とした相談窓口で、各市町に設置されています。

アウトリーチ(訪問支援)

サポステまで足を運ぶことが難しい方を対象に訪問支援を行っています。様々な年代、専門性を有するスタッフの中からマッチングを行った上でご自宅や居場所までお伺いします。※申し込みの状況等により、ご希望に沿えない場合もございます。※S.S.F.の自主事業です。

人と・仕事と・明日(未来)と“つながる” 自立に向けた活動を支えるための居場所

「サポステ」には、自立に向けた活動を支援するための“居場所”コネクションズ・スペース(コネस्प)が併設されています。

※「コネクション」は、“つながり”を意味しています。

※S.S.F.の自主事業です。

